



しあわせ

第122号

清水地区住民福祉協議会

山北町川西688

0465(77)2404



“敬老表彰でご家庭を訪問”

清水地区住民福祉協議会では、毎年行っている敬老表彰を、9月13日(土)にそれぞれのご家庭を訪問し、お祝いしました。

人生の幾山河を乗り越えて

今年は百寿の方が1名、米寿(88歳)の方が6名いらっしゃいました。また今年度前半期(9月以前)は1名の出生があり、こちらは翌週の9月20日(土)に訪問しお祝いしました。

お忙しいなか訪問を受ける時間を作っていたいただきありがとうございます。どなたもお話したい事があり、そうでしたが、時間が限られていましたので失礼してしまいました。みなさまが末永くご健康で過されますよう心からお祈り申し上げます。

▼2〜3面
写真

表彰を受けられた皆様

(敬称略 順不同)



百寿

山崎美津江 (神縄)

米寿(八十八歳)

加藤和江 (山市場)
岩本智子 (湯触)
簀田常子 (嵐)
簀田芳二 (谷ヶ)
池谷イサ子 (谷ヶ)
武尾まき (谷ヶ)

出生祝

内藤 蒼 (谷ヶ)
〔辰平・麻里〕



藪田 常子さん (嵐)

お伺いした時、応接間に「おめでとう」という大きな垂れ幕が掛っている方がいました。それはどうしたんですかと聞くと、『若い子達が作って来て、もう大騒ぎでお祝いしてくれただよ』と嬉しそうに教えてくれました。

いろんな事情で日頃はなかなか会う機会が無くて、もう、そうやって折に触れて家族が集まり、にぎやかに過ごすことのありがたみや大切さをあらためて感じました。

まわりの支えと
自分の努力と

米寿



表彰者のみなさん
おめでとうございます



藪田 芳二さん (谷ケ)

また、施設で過ごしているため残念ながらお会いできなかった百寿の方のご家族からは、車椅子を使っているが、よく食べるし元気である。食べるということは元気に過ごす秘訣のようだ、という話を伺いました。

毎年敬老表彰でたくさんの方々にお会いしていると、たしかに「よく食べ、よく笑い、よく寝る」という方は元気な人が多いようです。それと同時に、自分なりの趣味を持つことも生きがいにつながる、という話も聞けました。



池谷 イサ子さん (谷ケ)

いくつになっても夢中で

額に入った絵をたくさん飾られていた方がいました。気になつて話を聞いてみると、『実はこれ、刺繍なんです。』

よくよく見てみると、とても細い糸でできていて、糸の重なり具合で濃淡まで表現されていました。『この教室が東京にしかなくてわざわざ通ったんですよ。時には本場のベルギーに招待されることもあつて。』など、数々の作品を眺めながらいろいろ

ろ話してくれました。完成まで時間のかかる趣味ですが、『時間は作るものだから』とお茶の仕事がない時や農閑期にコツコツとやり続けているのだそうです。

そうやって好きなものや好きな事を語る時の皆さんは、とてもハツラツとしていて、人生まだまだこれから、と感じました。



武尾 まきさん(谷ケ)

はじめまして!
健やかなご成長を

出生祝い



あおい
内藤 蒼 ちゃん(谷ケ)
(辰平さん・麻里さん)
第1子(男の子) 6月生まれ



朝早くの訪問ではありましたが、ちようどお腹がいっぱいになつていたとのこと、ニコニコご機嫌の様子でした。うまくその表情を捉えられなかったのがちよつと残念です。着物に袴姿でわたしたちを迎

えてくれた赤ちゃんは、お母さんに抱っこされて、視線の先にいるお父さんにあやされて、とても楽しそうに見えました。そしてその場にいる人も自然と笑顔になつてしまふ。そんな朝のひとときでした。

トビック

ここではその時々に住民の方から聞いたトビックスを紹介していきます。

☆

もうおなじみになったと言ってもいい、「谷ヶ・通いの場」の話題です。

11月27日(木)に収穫祭と称した芋煮会を今年も開きました。地元でとれた里芋・大根などをふんだんに使った芋煮や、新米のおにぎり、そして大根の酢の物、干し柿、芋ようかん等々、それぞれ持ち寄ったものを大皿にたっぷり並べて、皆で囲みました。おなががいっぱいになった皆さんは、そのあとたっぷりと、おしゃべりやカラオケで楽しんだということでした。



支所の花壇



参加した30名ほどの方々は、皆さん満足そうに公民館をあとにしました。

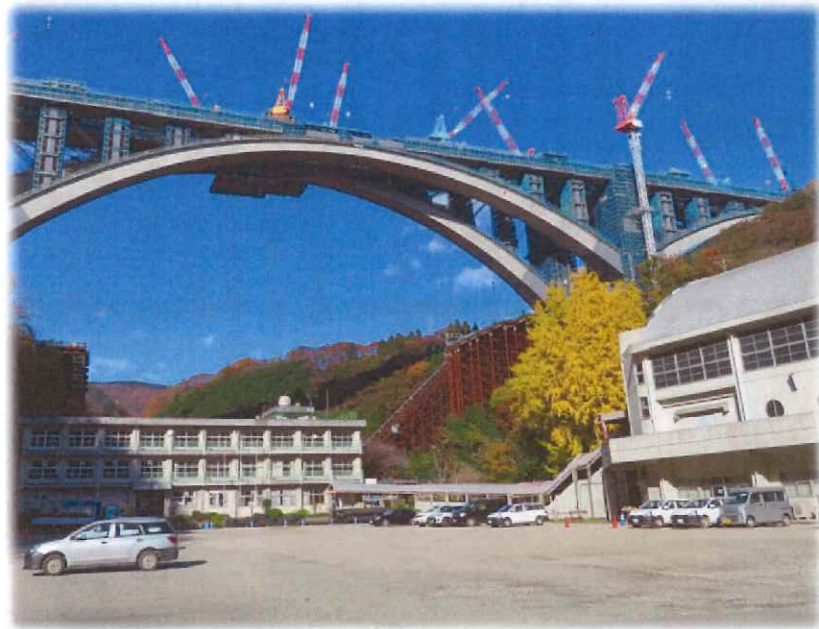


谷峨駅のパンジー

☆

左の写真を見て「あれっ、いつの間に宿舎がなくなったの？」と思われる方もいるかも知れませんか。

『山北天空大橋』が繋がったことで工事がひと段落し、必要なくなった宿舎が撤去されました。昔から見慣れていたはずの中学校校舎の風景に、東西を繋ぐ大きな橋があるのは、なんだか不思議な感じがします。



繋がった橋と前のように広々としたグラウンド

清水地区・町 これからの主な行事予定

12月	1月	2月	3月	4月
6日	5日	22日	13日	1日
人権講演会	賀詞交歓会	生涯学習センター	岸幼稚園 卒園式	しあわせ123号 発行
ライブ・イン・山北2025	消防出初式	山北町社会福祉大会	やまきたこども園 卒園式	
		二十歳を祝う会	川村小学校 卒業式	
			清水地区 お茶のみ会	
			山北中学校 卒業式	
			やまきた桜まつり	

編集後記

122号の「しあわせ」をお届けします。

厳しかった夏がやっと終わりそうだなと思っていたら、さっと秋が通り過ぎてあつという間に冬が来た気がします。辛うじてモズの高鳴きや寂しそうな鹿の声で秋があつたんだと気付くくらい。とはいえ晩秋を迎える頃になると山々の色付きが目立ち始めて、変わらぬ季節の巡りにほっとしました。

ただ、いつもの紅葉のように鮮やかな色味ではなく、少しくすんでいるように見えます。それも夏のあの厳しい暑さが影響しているのでしょうか。

(た)